

産業建設委員会会議録

=====  
日時 令和6年12月9日（金曜日）

午後5時05分から午後5時13分まで

場所 第4委員会室  
-----

日程

1 開会

2 協議事項

(1) 11月26日産業建設委員会における発言の取消し及び訂正について

3 閉会  
-----

出席委員（8名）

委員長 平石 勝司

副委員長 今野 貴子

委員 竹内 裕

委員 寺内 充

委員 海老原 一郎

委員 下村 壽郎

委員 島岡 宏明

委員 吉田 直起  
-----

欠席委員（0名）  
-----

傍聴者0名  
-----

事務局職員出席者 古宮 英剛  
-----

○今野副委員長 ただ今から産業建設委員会を開催いたします。資料は、サイドブックスの「産業建設委員会」「令和6年」「12月9日」をお開きください。この度、11月26日に開催した産業建設委員会において、平石委員長が発言した内容につきまして、発言取消申出書及び発言訂正申出書が提出されましたので、御協議をお願いしたいと思います。サイドブックスにある資料を御覧ください。資料1の1ページが発言取消申出書、2ページが発言訂正申出書、3ページが別紙になります。なお、別紙につきましては、取消し、訂正内容を読

み上げてしまうと、再び発言の取消し及び訂正が必要になりますので、御質問等ございましたら、数字番号でお示しいたきますようお願いいたします。また、資料2が11月26日の会議録（一部）になります。

○平石委員長 この度、先日の委員会の中で、私の、本当に、土浦市議会、委員会の品位を下げるような発言をしてしまったことについては、改めてお詫びを申し上げたいと思いますし、今後そのようなことがないことで、しっかりとまた取り組んでいきたいと思っておりますので、どうぞ皆様資料のほうを拝見していただいて、よろしくようお願い申し上げます。

○今野副委員長 皆様、御意見等はございますでしょうか。

○海老原委員 確認です。というのは、発言取消申出書の一番下ね。委員会条例第11条となっていますよね。あと、議会基本条例第10条第1項。これ訂正申出書もまるっきり同じ文章なんだけど、これは、事務局のほうで、説明してほしい。そこだけの確認です。要は、取消申出書の理由も、発言訂正申出書の理由も全て、同じなんですよね。それでいいのかどうかの確認だけです。

○今野副委員長 事務局これはいかがでしょうか。

○古宮議会事務局書記 私のほうで、土浦市議会基本条例及び土浦市議会委員会条例を読み上げさせていただきます。まず、土浦市議会基本条例第10条1項が、「議員は、市民全体の代表者として、その負託に応えるため、高い倫理性が求められていることを常に自覚し、品位をもって行動しなければならない。」というところが、土浦市議会基本条例第10条1項になります。土浦市議会委員会条例第11条は、「委員長は、委員会の議事を整理し、秩序を保持する。」というところがありまして、こちらに規定により、発言の取消し及び訂正をするということになっております。以上です。

○海老原委員 その上の土浦市議会会議規則第117条は。

○古宮議会事務局書記 土浦市議会会議規則第117条のほうは、「発言した委員は、委員会の許可を得て発言を取消し又は委員長の許可を得て発言の訂正をすることができる。」となっております。

○今野副委員長 ほかに何かありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○今野副委員長 それでは、皆様にお諮りいたします。平石委員長の発言を取消し及び訂正することに、御異議ございませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○今野副委員長 ありがとうございます。それでは、発言の取消し及び訂正後、会議録として公開いたしますので、よろしくお願いいたします。サイド

ブックスに掲載してあります資料につきましては、ただ今、発言の取消し及び訂正を行いましたので、ほかに公開しないこととしたいと存じますが、いかがですか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○今野副委員長 この委員会終了後に、今回の資料を削除させていただきたいと思います。ほかに何かございませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

○今野副委員長 私から最後に一言よろしいでしょうか。今回の平石委員長の発言は、花火大会やれんこんグランプリに対する、市の取組の不手際に対しての、強い、熱い思いから発せられたものと推測いたします。そして、この間の委員会でも委員の皆様から、たくさんの熱い意見や、有益な要望、提言等ございました。ですので、今回限りではなく、来年からも、またこれからも円滑なイベント運営ができるように、私たち産業建設委員会の総意として、認識していただければと思います。以上です。

○下村委員 発言取消しについては、一切もうありません。ただ、この委員会で皆さんおっしゃったことが、執行部側で、どのようにとりまとめて、次回結論が、いわゆるレビューができて、次のステップがあるのだらうと思うので、そういった結果の評価と、もう一つ来年に向けてどうするんだっていうのをきちんと、私たちのほうに委員会で発表してもらわないと困るので、委員長、副委員長には大変申し訳ありませんが、そういったことを執行部側に働きかけていただければというふうに存じます。よろしく願いいたします。

○今野副委員長 承知いたしました。ありがとうございます。ほかに何かございませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

○今野副委員長 それでは、以上を持ちまして産業建設委員会を閉会します。ありがとうございました。